

—サークルK・サンクス店舗募金活動のご報告—

全国盲導犬普及キャンペーンへの募金総額が4億円に達しました。

サークルK店舗では、盲導犬普及に加え、盲導犬を含む補助犬受け入れなど店舗でのホスピタリティ向上を目的として、1992年度より全国盲導犬普及キャンペーンへの店頭募金による寄付を開始しました（寄付先：全国盲導犬施設連合会）。その後、2008年度からはサンクス店舗も加えて寄付を継続し、2016年4月～8月の期間に実施した店頭募金を寄付した結果、募金累計の総額が4億円に達しました。

去る1月30日（月）、全国盲導犬施設連合会事務所にて感謝状贈呈式が開催され、事務局長から感謝状を受領しました。

全国盲導犬施設連合会
理事・事務局長 篠田 林歌様
（右）より感謝状を受け取る
CSR・コンプライアンス部付
部長 中村 幸恵（左）



寄付金実績

募金年度	年度別合計（円）
平成4年度～6年度 （1992年度～1994年度）	21,376,676
平成7年度（1995年度）	13,536,640
平成8年度（1996年度）	13,126,310
平成9年度（1997年度）	11,873,997
平成10年度（1998年度）	12,406,156
平成11年度（1999年度）	21,005,524
平成12年度（2000年度）	13,669,000
平成13年度（2001年度）	14,360,711
平成14年度（2002年度）	14,365,792
平成15年度（2003年度）	13,451,505
平成16年度（2004年度）	12,982,188
平成17年度（2005年度）	13,260,310
平成18年度（2006年度）	10,183,732
平成19年度（2007年度）	9,230,027
平成20年度（2008年度）	31,020,292
平成21年度（2009年度）	28,441,974
平成22年度（2010年度）	25,598,100
平成23年度（2011年度）	40,800
平成24年度（2012年度）	22,259,948
平成25年度（2013年度）	27,617,329
平成26年度（2014年度）	26,121,718
平成27年度（2015年度）	22,937,867
平成28年度（2016年度）	29,393,618
募金累計	408,260,214



贈呈された感謝状

全国盲導犬施設連合会の活動内容

全国盲導犬施設連合会には、国家公安委員会から指定を受けて活動している8つの盲導犬育成施設が加盟しています。

各施設が綿密な連携を図り、盲導犬の育成・普及事業の発展を図ることで視覚障害者の福祉の向上に寄与しています。

連合会では、盲導犬に関する多面的な啓発活動を行っていますが、一般市民と同じように視覚障害者であっても盲導犬についてあまり詳しくは知られていないのが実情です。

現在の調査結果では、盲導犬を希望する視覚障害者は約7,800人（推定）と出ていますが、実際に必要としている人との数は大きくかけ離れていると考えられます。そういった実情をふまえ、

連合会では一般向けの広報活動の他にも、視覚障害者向けに「盲導犬体験歩行会」などの啓発活動を実施しています。

盲導犬の育成・普及により、一人でも多くの視覚障害者の自立、社会参加の機会増大につながる活動を推進しています。

ファミリーマートは、事業活動を通じて常にお客さま、地域社会、そして地球を幸せにする存在となることを目指します。